



今からちょうど1年前。台風19号が襲来し、多摩川下流域では河川敷がすべて水没しました。水が引いた後は沼のようにぬかるみ、長期間歩くことができませんでした。そこには膨大な漂流物と共に、巨大な倒木が残されていました。そんな状況にもかかわらず、天気が回復するとすぐに蝶々が飛び、暴風雨の中、小さな昆虫はどこに隠れていたのでしょうか。3月には河川敷の復旧工事が終わり、野球場や公園も使用できるようになりました。倒木は今も撤去されずに、緑で覆われています。青い空と白い雲のもと、今年もきれいに咲いた秋の草花を見たり虫の声に耳を傾けたりしながら歩くのはいかがでしょうかでしょう。

さわやかな秋

Keep our river clean

多摩川

VOL. 04

写真・文
西川多摩江



Exciting walk
in TAMAGAWA

秋空のもと、
虫の声を
聴きながら



Keep our river clean 多摩川

丹波山村 丹波川漁協 NPO法人 小さな村総合研究所 帝京科学大学 自然環境学科 仲山研究室 街の手帖